

青春の歌「付さよそ多」だ

改入の新しい生活をしている

節約生活だ

だのわ ほしい物だ突然あつたわ

生活必需品は 今も手にはあつてり

衣るいは 買つて予定は無い

真面目にまじめに と思つていたのト

かつての海外のピットソングを

いりませんか

お来た 不意がかわる

いりや 忘れくらしい

と調子のいい自分もあつて来た

青春のうたは 生涯の友

と大きくかわれたる言は ぐらゝと来る

歌のタイトルと若に 存じ4の歌「手」の名木

かわかてい

ハクリコモ ナフネダコル ボールマンカ

ミイキイミラ トリスデイ エンダグクホスビ

マレーネ テクトリエ

どれもいい曲 いい声だった

た、た、<sup>1</sup> というニとは 過ぎた  
 すぎたニとを なつかしく思つても  
 それまでだ  
 そこからの 業<sup>1</sup> 戻はなり  
 い、い、<sup>1</sup> メロゾイ い、い、<sup>1</sup> 声わ  
 下<sup>1</sup> 終りになる  
 とうとうたどり着き  
 映画がある 映画はつくろわれたい 意図  
 その時代背景とさよう味深い  
 い、い、<sup>1</sup> 映画がある  
 青春の歌は 青春と若さと<sup>1</sup> さらさら<sup>1</sup> すす<sup>1</sup> ニと  
 上<sup>1</sup> 上<sup>1</sup>

2023  
7/16